



ポプラと風 46号

2026 NewYear

Wind with POPLAR

<https://poplar-group.jp>



新年のご挨拶

ポプラグループ 代表
社会福祉法人池田さつき会 理事長

伊丹谷 五郎

新年あけましておめでとうございます。

旧年は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。ポプラグループは今年で創立三十二年目を迎えます。介護保険制度が創設されて二十六年、今や政府は介護保険に頼らない施設運営を望んでおり、介護運営はこれから大きく変化していきます。一層介護のレベルを上げ、お客様（入居者様）に選ばれる施設づくりを求められています。

幸いポプラグループは、優秀な介護人材を育成する学校、ポプラ学園を持っています。併せて、多様な施設を持ちスタッフのレベルアップ及びマネージャーの教育ができる環境を備えています。

お客様、ご家族様が「ポプラで良かったなあ」と言われる施設づくりをしたい！

医療・看護体制の充実で、北摂で一番と言われる施設づくりをしたいと考えておりますので、本年も変わらぬご支援を賜りますようよろしく願います。そして、スタッフの皆さん、どうか今年一年、一歩でも二歩でも成長できるように共に頑張りましょう。



POPAR 冬のイベント

各施設で開催したイベントの一部をご紹介します



12/17 デイ東山

利用者様がキーボードを担当したバンドや、ハンドベルによるクリスマスソング演奏。社交ダンスを組み合わせた寸劇にプレゼント抽選会など、午前・午後と通して1日中楽しんでいただきました。



12/21 有料老人ホーム レリーサ

ご家族様にもお越しいただき、特製フォトブースで記念撮影。生活者様と家族様が一緒になって歌い、ケーキを召し上がっていただき、楽しい時間を共有していただきました。

12/18・19 シニア スクール 服部

スタッフにまつわるクイズでは、思わぬ特技にお客様も職員もびっくり。大きなイベントでは昼食もデザートもスタッフの手作り。ホワイトシチューやロールケーキが大好評でした。



百寿のお祝い

特別養護老人ホーム
ポプラ上新庄



11月28日、特別養護老人ホームポプラ上新庄で、100歳を迎えられたY様のお祝いの会を開催しました。当日は6名のご親族様に加え、同じフロアで生活をされている方々にもご参加いただき盛大におこないました。施設管理者からのお祝いのメッセージに続いてY様の人生のあゆみを映像と共にご紹介。ご家族様からお言葉を頂戴した後、一緒にくす玉を割っていただき、施設からプレゼントをお贈りしました。続いて、列席の生活者様と一緒にスタッフによる出し物（ジェスチャーゲーム）を楽しんでいただきました。ちょっとクセのあるジェスチャーもありま

したが、大いに賑わいました。その後、ハッピーバースデーの歌と共に誕生日ケーキをプレゼント。ご家族様と一緒にローソクを消していただき、列席の生活者様も一緒にケーキを召し上がっていただきました。特養上新庄のオープン時からご利用いただき、一時は体調を崩された時もあったY様。これからも茶寿、皇寿に向けてお支え続けてまいります。



12/ 19・20 デイ刀根山

女装で踊ってバルーンアートや、TikTok ダンスにハンドベル。スタッフが次々と華やかなクリスマスのパフォーマンスを披露。そして最後はお客様も一緒になって、河内節!?! の大合唱で盛り上がりました。



12/ 23 デイ神田南

お客様にクリスマスケーキを作って召し上がっていただきました。真剣な表情で、クリームを盛って、盛って、盛って…。別腹にも収まらない大きなケーキ作りで、楽しい時間をお過ごしいただきました。



12/ 25 デイ神田

お客様と一緒にクリスマスソング、冬の季節に因んだ歌に続いて、六甲おろしを合唱。おやつを挟んで、ラオス出身の職員のダンスに社交ダンスと、国際色と地域色が豊かなクリスマス会となりました。



これまでのご愛顧に感謝して

忘年会と 卒業式

デイサービスセンター
ポプラ神田



12月30日、デイサービスセンターポプラ神田の最終営業日に、忘年会と卒業式を開催しました。まずは忘年会ということで、外国人スタッフの民族舞踊と社交ダンスのコラボレーション。続いて、管理者も加わっての二人羽織。ざるそばを食べる、食べさせる姿に「懐かしい」、「こんなに笑ったの久しぶり」と大変喜んでいただきました。さらに続いて、スタッフによる歌舞伎！連獅子の毛振りは中々うまく回らなかったのですが、お客様から暖かい拍手をいただきました。おやつを挟んで卒業式。お一人ずつ名前をお呼びし、卒業証書を授与させていただきました。大半のお客様がデイ神田南で引き続きご利用いただくのですが、授与の途中で「私は留年させてほしい」そんな声も

聞こえ、この施設が如何にご愛顧いただいていたか実感しました。卒業証書授与の後は管理者のピアノ伴奏でお客様と一緒に「上を向いて歩こう」と「また逢う日まで」を合唱。帰り際にお客様同士が「また来年ね!」と言い合う姿は冬休みに入る学生のように、ポプラとしてこれからも関わっていくことの喜びと継続支援の責任を感じました。



日本人と変わらぬ「人財」



12月4日、法人本部のマリシェルが大阪中の島で開催された、関経連 ABC プラットフォーム主催のセミナーにシンポジニストとして登壇しました。当日は数多くの医療・福祉関係者、

特に経営層が集まった中、外国人介護人材を一時的労働力ではなく長い目で見てほしい、日本人と同様にキャリアパスを考えてほしいと訴えました。参加した方々はマリシェルが職場で信頼を得るために工夫した話などをメモを取っている方も多く、会の終了後は具体的なアドバイスを求める方の列が、会場が閉まるまで続いていました。



支える
人



（ショートステイボプラ上新庄）
ユニットリーダー
タマン ダンバル

■介護の仕事の面白さは？

今、ショートステイにいるのですが、ご利用者やご家族からいろんな話を聞くことができ、それを自分の人生にフィードバックできる点がとても面白いと思います。そういった面からショートステイでの勤務は楽しいです。

■リーダー業務について

通常の介護に加えて、相談員がご家族からヒアリングした要望を聞き、それをスタッフの方々と共有したり、シフト作成や備品の管理など事務所とのやり取りもしています。介護業務とリーダー業務が重なり時間が足りない時は辛いと感じることもあります。

■今後や将来について

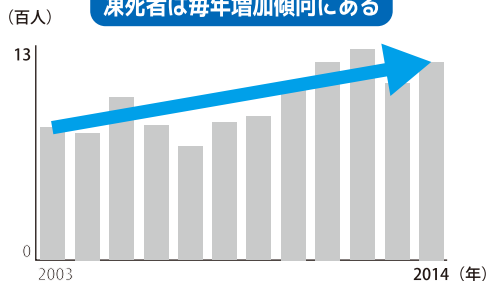
今のリーダー業務もより高いポジションを目指したいですが、経験したことを他のスタッフに指導するようなこともしてみたいです。

実は熱中症より多い！ 低体温症

毎年、熱中症によって亡くなる人を上回る、1000人を超える人が「低体温症」を原因として亡くなっています。

年間凍死者数の推移

凍死者は毎年増加傾向にある



出典：『人口動態調査』（厚生労働省）
2019年01月17日更新



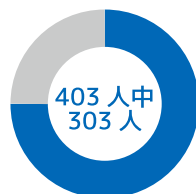
日々の暮らしに寄り添う訪問看護ステーション

しょうごかい通信



低体温症で搬送された高齢者のうち 7割以上が屋内での発症

2015年に日本救急医学会が行った調査によれば全国の救急医療機関91施設に低体温症で搬送された705人のうち、屋内での発症は517人と、7割以上を占めました。



低体温症の
発生場所の割合

75%

屋内で発生

出典：『本邦における低体温症の実態』（日本救急医学会）
2019年01月17日更新

「低体温症」は本人が 自覚しにくい！

高齢者の場合、熱中症などの原因と同じように、電気代の節約や「このくらいの寒さなら我慢できる」などと考え、暖房を活用しない人が多いと言われています。そのため、部屋の温度調節は本人任せにするのではなく、周囲の人が意識的にすることも必要です。また、日頃からできる対策として、高齢者本人の様子、身体状態をチェックすることが重要です。

（みんジョブ、ニッポンの介護2019年1月17日掲載より引用）

問い合わせ
ご相談は

担当ケアマネジャーもしくは
正五会訪問看護ステーションまで

TEL.072-734-6901

一より良いサービスを目指してー

デイサービスセンターポプラ神田
デイサービスセンターポプラ神田南

統合のお知らせ



デイサービスセンターポプラ神田、神田南を統合し2026年1月5日より、新しいデイサービスセンターポプラ神田南としてスタートすることとなりました。新しい神田南は「カフェな

デイ」をコンセプトに、設備の再整備とサービスのブラッシュアップを実施。カフェ時間という、デイサービスでの過ごし方の選択肢を増やすことで、サービスの質の向上を目指してまいります。

編集後記

北風、南風、微風、強風、追い風に向かい風。風にまつわる言葉は様々あるけれど、向かい風は総じて人気がない。落語の枕などで向かい風が強くて、遅刻の言い訳に使われるぐらいしか人に歓迎されることが無いように思います。けれど、かの自動車王も言っていたように、飛行機が飛び立つためには、飛躍の為には向かい風が有効です。時と共に風向きも変わる。その時、向かい風こそを掴みたい。けれど、向かい風の中を進むには力がある。その力をグループの団結で生み出し、飛躍の年としたいと思います。